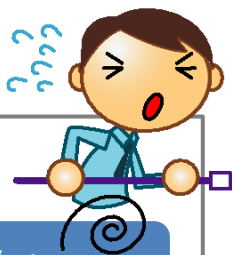


作業現場の情報をリアルタイムに収集する事で、管理部門における高度な管理が可能

導入企業様

事業内容	自動車部品製造	利用者	現場作業員
対象業務	製造・生産管理	利用形態	<input checked="" type="checkbox"/> 無線ハンディ

× 導入前の課題



■リアルタイムに状況が把握できない

- ・計画通りに作業が進んでいるのか、現場まで確認に行かないと把握できませんでした。

■計画見直しが一日一回

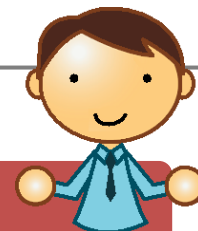
- ・実績を加味して計画を見直す場合、全ての実績が入力された夜中、または、翌朝にならないと計画が立てられませんでした。

■実績の二重入力

- ・一日の作業をまとめて入力するために、手書きの記録を再度、ホストに入力する手間が掛っていました。



○ 導入後の効果



■進行状況が把握できるように

- ・計画に対して、遅れているのか、予定通りなのかデータで確認する事が出来るようになり、問題への対応が早く出来るようになりました。

■随時計画の見直しが可能となりました

- ・計画の見直しが必要な場面で、常に最新の実績が取得できているので、実績の入力を待たずに計画を検討する事が出来るようになりました。

■作業終了したその場で入力

- ・各現場にハンディを配置、利用して頂く事で、情報入力の為の負荷が軽減されました。また、情報がリアルタイムに送れるようになりました。

構成図



生産管理

- 作業実績に基づいた作業計画を立案します
- 緊急対応が必要なオーダーをリアルタイムに監視し、適時各工程へ作業指示を行います。
- 作業実績を分析し、作業計画立案・現場作業の効率化を図る事が可能です

ハンディ画面

作業指示

<J01>

区分: 1 1:新規 3:取消

担当: 11111

工程: 123 製造工程123

設備: 123456

製造装置123456

開始: 13/03/11 17:11

製番:

ロット選択

1	401234	1
2	401235	1
3		0
4		0
5		0
6		0
7		0
8		0

担当: 11111 工: 123 設: 123456

開始: 13/03/11 17:11

製番: 12345

品番: DEMO LOT 12345

LOT: 401234

数量: 1200 OKg

終了: 13/03/11 17:17

完了: 1 総時間(分) 6

① ②

③ ④

現場作業員

開始

終了

複数のロットを、連続で処理しているため、ほとんどの場合、ロットの完了日時が、次のロットの開始日時となる。

ハンディ入力

開始

終了

終了時に、開始と終了の情報を入力
各工程における作業終了時に、作業の開始実績と終了実績を入力します。前ロットの作業終了時刻を、現ロットの開始日時として入力の手間を簡略化しました。



ハンディ

現場管理者
現場作業員

作業実績を確認します



作業実績

作業実績参照

作業実績参照

ペーパーレス化